

■ 平成 23 年 総会 議事録

日時：平成 23 年 11 月 10 日（木）

13 時 00 分～14 時 00 分

会場：鹿児島県指宿市

メディアポリス指宿 天珠の館 A 会場

出席者数：195 名（内、委任状 130 名）

議事：

1. 総会成立報告・開会

平賀庶務幹事より、13 時 00 分の時点の正会員出席者が 195 名（委任状含）であることが報告された。これは正会員数 570 名（平成 23 年 11 月 10 日現在）の 10 分の 1 を超えており、会則第 32 条より総会が成立することが報告され、平成 23 年総会が開会した。

2. 議長の選出

会則第 19 条に従い、松永会長が総会議長に選出された

3. 平成 23 年度事業報告

當舎総務委員長より平成 23 年度事業報告（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）が、以下のように説明された。

(1)平成 22 年総会、学術講演会の開催（平成 22 年 11 月 24 日～平成 22 年 11 月 26 日、つくば市）

(2)平成 23 年総会および学術講演会の開催準備

(3)第 7 回タウンフォーラム「あなたの家でも地中熱が使える“一地中熱利用”」の開催

(4)第 8 回タウンフォーラムの開催準備

(5)日本地球惑星科学連合 2011 年大会セッション「火山の熱水系」の企画と参加

(6)再生可能エネルギー国際フォーラム 2011（地熱エネルギー）の企画

(7)日本地熱学会誌の発行（4 回）

(8)専門部会等の活動（地中熱利用技術専門部会、IGA 専門部会）

(9)地熱発電と地震発生に関するワーキンググループ

(10)学会ホームページの運営

(11)日本地熱学会パンフレットの制作

(12)平成 23 年度学会賞の選考と授与

(13)名誉会員の推薦

(14)学会事務局・ウェブサイトの移転の準備

(15)東日本大震災にかかわる対応

1我が国のエネルギー安定供給に貢献する地熱エネルギー利用促進についての緊急提言（4 月 15 日）

1地熱エネルギー利用促進（地熱発電）に係わる政策的提言（5 月 20 日）

1IGA ニュース「All Geothermal power plants in northeastern Japan survived M9.0 earthquake」（国際交流委員長）

1ホームページ等を通じた各種問い合わせへの対応等

4. 平成 23 年度決算報告

安達経理委員長より平成 23 年度決算が報告された（別表 1）。

5. 平成 23 年度会計監査報告。

山田監事より、会則第 22 条に基づき阪口・山田両監事が収支決算書について帳簿、預金通帳、証書などを監査した結果、学会経理、学術講演会経理、地中熱利用技術専門部会経理、IGA 専門部会経理のいずれも正しく処理されていることが報告された。

6. 審議と承認

会則第 35 条に基づき平成 23 年度事業報告と決算報告、会則第 22 条に基づき監査報告が審議され承認された。

7. 平成 24 年度事業計画案

當舎総務委員長より、以下の平成 24 年度事業計画（平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の提案と説明がなされた。

(1)平成 23 年総会、学術講演会の開催（期間：平成 23 年 11 月 9 日～平成 23 年 11 月 11 日、場所：指宿市 メディアポリス指宿 天珠の館）

(2)平成 24 年総会および学術講演会の開催準備

(3)第 8 回タウンフォーラム「地熱開発と温泉の共生」の開催

(4)第 9 回タウンフォーラムの開催準備

(5)日本地球惑星科学連合 2012 年大会セッション「火山の熱水系」の企画と参加

(6)再生可能エネルギー国際フォーラム 2011（地熱エネルギー）の参加（12 月 5 日）

(7)再生可能エネルギー国際フォーラム 2012（地熱エネルギー）の企画と参加

(8)日本地熱学会誌の発行（4 回）

(9)専門部会等の活動

・地中熱利用技術専門部会

・IGA 専門部会

・地震に発生に関するワーキンググループ

(10)学会ホームページの運営

(11)選挙の実施

(12)平成 24 年度学会賞の授与

(13)名誉会員の推薦

(14)学会事務局・ウェブサイトの移転

8. 平成 24 年度予算案

安達経理委員長より、平成 24 年度予算案（別表 2）について提案と説明がなされた。

9. 審議と承認

会則第 34 条に基づき平成 24 年度事業計画と予算案について審議され承認された。

10. 平成 23 年度学会賞授与

矢野学会賞選考委員長より選考理由が説明され、以下の各会員に学会賞が松永会長より授与された。(注:選考理由の詳細は本号学会賞記事に掲載)

(1)論文賞

松葉谷治・岩田峻・高須一廣・鈴木勝・川原谷浩・石山大三 会員 『松葉谷治・岩田峻・高須一廣・鈴木勝・川原谷浩・石山大三(2009)「水素、酸素同位体比からみた上の岱地熱発電所地熱水の特徴と地下での挙動」第 31 巻 第 2 号 p.95-106』

金子正彦・赤倉慶太・井上裕樹 会員 『金子正彦・赤倉慶太・山村繁・井上裕樹(2010)「インドネシアにおける地熱開発推進政策の提言」第 32 巻 第 2 号 p.97-108』

(2)功績賞

長谷紘和 名誉会員 「研究開発の実施と推進を通じた地熱に関する学術・技術の発展への貢献」

(3)研究奨励賞

中島康隆 会員 『中島康隆・平野伸夫・須藤孝一・岡本 敦・井上千弘・土屋範芳(2010)「岩石内に隔離された流体中の有機物および微生物の非汚染検出に関する実験的検討」第 32 巻, 第 1 号, p.41-48』

11. 名誉会員の推薦と承認

評議員会より由佐悠紀会員が名誉会員に推薦され、承認された。

12. 議事終了, 閉会

以上をもって全ての審議事項が終了し、松永議長が離席した。その後、平賀庶務幹事より平成 23 年総会の閉会が宣言された。

以上

別表 1

平成 23 年度決算

収入の部

(単位:円)

費目	第33期 (H22/10/1～23/9/30)			備 考
	予算 a	決算(案) b	差 b-a	
1. 会費収入	5,777,000	5,883,500	106,500	会員増加による決算額の増加
正会員	3,647,000	3,703,500	56,500	昨年度実績523名(内学生18名)から30名(内学生11名)増加
賛助会員	2,130,000	2,180,000	50,000	昨年度実績63名(204口)から14口増加
2. 事業収入	2,037,100	2,247,153	210,053	主に大会収入の増加に起因
大会参加費・懇親会・見学会等	1,348,000	1,523,735	175,735	大会収入の増加
会誌等売上	112,000	122,482	10,482	ほぼ予定通り
論文超過料金	400,000	311,850	△ 88,150	論文数の減少により収入減
広告	157,500	262,500	105,000	昨年度の決算額を参考に予算額を組んだが、長期的にみて広告収入は増減があり、例年並み
著作権使用料	19,600	26,586	6,986	昨年度収入が少なかったため予算額が低かったが、収入は長期的にみて例年並み
3. 雑収入	3,000	1,455	△ 1,545	
寄付	0	0	0	
利息	3,000	1,455	△ 1,545	長期的にみて例年並み
4. 特別収入	0	0	0	なし
記念事業積立金取崩し	0	0	0	記念事業実施年度ではないので取り崩しなし
選挙積立金取崩し	0	0	0	選挙年度ではないので取り崩しなし
当期収入合計	7,817,100	8,132,108	315,008	主に会員増加と大会の黒字を反映して増加。
前期繰越金	2,773,669	2,773,669	0	
収入合計	10,590,769	10,905,777	315,008	

支出の部

(単位:円)

費目	第33期 (H22/10/1～23/9/30)			備 考
	予算 a	決算(案) b	差 b-a	
1. 事業費	5,056,000	3,792,192	△ 1,263,808	
大会開催費	1,348,000	1,049,117	△ 298,883	30万ほど予定額よりも余った。
次年度大会準備費	0	0	0	
会誌発行費	3,648,000	2,710,765	△ 937,235	
学会賞費	60,000	32,310	△ 27,690	最大6件の表彰に対して4件の表彰があったため、その分予算が余った
2. 管理費	2,250,000	1,601,192	△ 648,808	委員会・部会活動資金が予定通り使われなかったため65万ほど余った
委員会費	500,000	55,113	△ 444,887	要求額に対して、使用額が極端に少なかった
国際交流				
広報	250,000	22,280	△ 227,720	予算要求額と使用額に解離
企画	100,000	0	△ 100,000	予算を要求されたが、実質使用されなかった
総務				
編集				
その他	150,000	32,833	△ 117,167	予算要求額と使用額に解離
専門部会費	150,000	11,111	△ 138,889	予算要求額と使用額に解離
IGA	100,000	0	△ 100,000	予算を要求されたが、実質使用されなかった
名簿発行費	0	0	0	
選挙費	0	0	0	
会費	40,500	40,500	0	予定通り使用
事務局費	1,459,500	1,494,468	34,968	ほぼ予定通り使用
3. 特別支出	503,500	450,400	△ 53,100	
選挙関係費積立金	350,000	350,000	0	来年度の選挙資金として積立
記念事業費積立金	100,000	100,000	0	記念事業費として積立
学会運営安定化基金積立金	0	0	0	
貸倒引当金	53,500	400	△ 53,100	会費未収金の増加分(551,400円-551,000円)を貸し倒れに引き当てた
貸倒損失	0	0	0	
当期支出合計	7,809,500	5,843,784	△ 1,965,716	支出額は選挙年度例年並み
次期繰越金	2,781,269	5,061,993	2,280,724	一昨年度からの繰越金から約228万増加
支出合計	10,590,769	10,905,777	315,008	

別表 2

平成 24 年度予算

収入の部

(単位:円)

費目	第33期(H22/10/1～ 23/9/30)		第34期(H23/10/1～ 24/9/30)		備 考
	予算 a	決算 b	予算 c	差 c-b	
1. 会費収入	5,777,000	5,883,500	5,949,500	66,000	会員増加に伴う収入増加。
正会員	3,647,000	3,703,500	3,769,500	66,000	H23/9末:正会員553名(内学生29名) 524*7,000+29*3,500=3,769,500(昨年523名(内学生18名)⇒30名(内学生11名)増加)
賛助会員	2,130,000	2,180,000	2,180,000	0	H23/9末:67名(218口) 218*10,000(昨年63名(204口)⇒14口増加)
2. 事業収入	2,037,100	2,247,153	2,910,200	663,047	指宿大会開催予算の増額により予算額増加。
大会参加費・懇親会・見学会等	1,348,000	1,523,735	2,273,200	749,465	行事委員会指宿大会編成予算通り
会誌等売上	112,000	122,482	112,000	△ 10,482	例年並み
論文超過料金	400,000	311,850	300,000	△ 11,850	例年並み(決算額を参考に)
広告	157,500	262,500	200,000	△ 62,500	例年並み
著作権使用料	19,600	26,586	25,000	△ 1,586	例年並み
3. 雑収入	3,000	1,455	1,500	45	
寄付	0	0	0	0	
利息	3,000	1,455	1,500	45	例年並み(昨年度決算額を参考に)
4. 特別収入	0	0	350,000	350,000	
記念事業積立金取崩し	0	0	0	0	取崩し無し
選挙積立金取崩し	0	0	350,000	350,000	取崩し
当期収入合計	7,817,100	8,132,108	9,211,200	1,079,092	会員増加、事業収入増加により収入額増加
前期繰越金	2,773,669	2,773,669	5,061,993	2,288,324	
収入合計	10,590,769	10,905,777	14,273,193	3,367,416	

支出の部

(単位:円)

費目	第33期(H22/10/1～ 23/9/30)		第34期(H23/10/1～ 24/9/30)		備 考
	予算 a	決算 b	予算 c	差 c-b	
1. 事業費	5,056,000	3,792,192	5,059,890	1,267,698	例年並み。
大会開催費	1,348,000	1,049,117	2,273,200	1,224,083	行事委員会指宿大会編成予算通り
次年度大会準備費	0	0	150,000	150,000	湯沢大会資金準備金
会誌発行費	3,648,000	2,710,765	2,576,690	△ 134,075	編集委員会編成予算通り
学会賞費	60,000	32,310	60,000	27,690	最大6件(3賞各2件)
2. 管理費	2,250,000	1,601,192	2,646,870	1,045,678	予算額は例年並み。
委員会費	500,000	55,113	425,000	369,887	予算額は例年並み。
国際交流			100,000	100,000	会議会場費など
広報	250,000	22,280	100,000	77,720	サーバーレンタル料17,760円、ドメイン維持費8,000円、日本語パンフレット作成費等
企画	100,000	0	0	0	予算要求なし
総務			60,000	60,000	通信・運搬費20,000、印刷費20,000、消耗品費20,000
編集			15,000	15,000	通信・運搬費(レターバック500を30通分)
その他	150,000	32,833	150,000	117,167	評議員会開催費など前年度決算並み
専門部会費	150,000	11,111	150,000	138,889	活動費2,000円、講演会開催・謝金など145,000円、送金手数料等その他3,000円
IGA	100,000	0	0	0	予算要求なし
名簿発行費	0	0	550,000	550,000	総務委員会要求額(例年並)
選挙費	0	0	100,000	100,000	センター委託費含(総務委員会要求額)
会費	40,500	40,500	40,500	0	地球惑星連合(10,000円)、火力原子力発電技術協会(30,500円)
事務局費	1,459,500	1,494,468	1,331,370	△ 163,098	大学生協学会支援センター委託費868,770(事務局費784,770、初年度データ移行費84,000)事務局費300,000(プリンター50,000、評議員会会議費100,000、印刷費100,000、通信運搬費50,000、みずほネットバンク使用料12,600、予備費150,000)(総務委員会要求額)+予備費150,000
事務局移転費			50,000		今年度のみ発生(総務委員会要求額)
3. 特別支出	503,500	450,400	400	△ 450,000	選挙と記念事業の積立がないため、減額
選挙関係費積立金	350,000	350,000	0	△ 350,000	選挙実施年度のため、積立なし。
記念事業費積立金	100,000	100,000	0	△ 100,000	23年度で目標額50万円貯蓄済。
学会運営安定化基金積立金	0	0	0	0	現在高300万円を維持
貸倒引当金	53,500	400	400	0	昨年決算参考
貸倒損失	0	0	0	0	発生見込みなし
当期支出合計	7,809,500	5,843,784	7,707,160	1,863,376	支出額は選挙年度例年並み
次期繰越金	2,781,269	5,061,993	6,566,033	1,504,040	一昨年度からの繰越金から約150万増加
支出合計	10,590,769	10,905,777	14,273,193	3,367,416	